



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 46 号
令和 3年11月 5日

生徒集会（新旧役員交代式）に思う

校長 古市 直彦

10月28日（木）生徒会新旧交代式を、テレビ放送を通して実施しました。

まず、旧役員（生徒会本部役員、議長・副議長、専門委員長）の皆さんに全校生徒と学校からの感謝状を贈呈しました。そのあと、新役員の皆さんに任命証を授与しました。



全校生徒と学校から感謝状の贈呈



任命証の授与



「若中バトン」の引き継ぎ

新旧生徒会長により「若中バトン」の引き継ぎが行われる際には、新旧生徒会長からそれぞれ、次のようなメッセージが全校生徒へ贈られました。

こんにちは。旧生徒会長の松坂です。今日、この場で皆さんの前で話すことが、私の最後の仕事です。私は約二年間、生徒会本部役員としてこの若松中生徒会活動の活性化と更なる発展を目指して仕事に取り組んできました。そして、2年生後期より、会長として全校の前に立つ機会も増え、活動の幅も広がりました。しかし、その分、うまくいかなかったこともたくさんありました。新型コロナウイルスの蔓延による生徒会行事の削減、少しでも皆さんの声を聞けるようにと設置した意見箱の廃止など、どうにもできないことも多かったです。意見箱に関しては様々な事情があり廃止という決断をしましたが、それと同じくらい良い意見をたくさん集めることができました。今だからできる行事の案や、学校生活を送る中で気付いたことなど、意見箱を利用してくれた人のほとんどが学校生活や生徒会活動をより良くするための建設的な意見を送ってくれました。生徒会活動に積極的に協力してくれる皆さんの姿が、私をはじめ、生徒会組織全体の原動力になっていたと思います。皆さんの中に本部役員宛のお手紙をくれた人がいます。前期最後の仕事をしていた時に、先生を経由して私達に渡してくれました。名前がなかったので直接お礼を言うことはできませんでしたが、この場をお借りして感謝を伝えます。心のこもった温かい手紙をありがとうございました。

そして、新生徒会本部役員、新専門委員長、1・2年生の皆さん。これからは皆さんが主体となって学校を動かしていく番です。私達のやったことを引き継ぐだけでなく、もっと上を目指して活動して行って下さい。今の1・2年生の皆さんならきっと大丈夫です。

また、今まで私達の活動に的確な助言と温かい支援を送ってくださった先方、本当にありがとうございました。

最後に、旧生徒会本部役員、旧専門委員長への感謝を込めて拍手を送りましょう。そして、新生徒会本部役員、新専門委員長へ応援の気持ちを込めて拍手を送りましょう。

さあ、これからは1・2年生の時代です。楽しく、明るい学校を目指して前進して行ってください。ありがとうございました。

前生徒会長 _____（3-4）



生徒会長になりました、阿部莉華です。選挙ではたくさんの応援、本当にありがとうございました。そして、旧生徒会、旧専門委員長の皆さん、本当にお疲れ様でした。今までの若松中を支えてくださり、ありがとうございました。たくさんの苦勞があったと思いますが、苦勞さを少しも見せずに多くの仕事をこなしてきた姿は、本当にあこがれてでしたし、評議委員会での話の聞き方や式での立ち振る舞いなど、学んだこともたくさんありました。多くの場面でお世話になりました。本当に感謝してもきれないです。

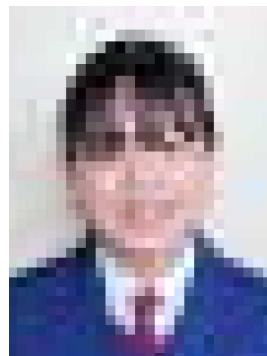
2年生の皆さん。これからの委員会活動などは、私達が中心になってきます。言い換えれば、今までのように先輩たちに助けをもらうことが難しくなってくるということです。次は、私達が助ける側、頼られる側になれるよう、がんばっていきましょう。

1年生の皆さん。もうすぐ次の1年生が来ます。立派な先輩となれるように、今から部活動や専門委員会で、先輩たちからたくさんを学んでいきましょう。私自身も旧生徒会長から受け取ったこのバトンをしっかりと引き継ぎ、より良い若松中を築けるよう協力して取り組んでいきます。

最後に、これから新体制で取り組む生徒会・専門委員会ですが、今よりももってレベルアップした若松中を一緒に作りあげていきましょう。

一年間、よろしくお願いいたします。

生徒会長 _____ (2-4)



生徒の皆さん、体育祭で行った学級対抗リレーを思い出してみてください。バトンは渡す側の走者が、より心を配る必要がありました。前を向いて見えない次の走者が受け取りやすいように、優しく、しかし的確にバトンを差し出しましたよね。受け取る側にも心配りは必要でした。バトンを渡しやすいように手の伸ばし方や手のひらの広げ方などを工夫したクラスもあったはず。そして、もし、次の走者がバトンを受け損なって落としてしまっても、前の走者が拾って渡し直せばリレーはつながりますが、次の走者が(勝手に)バトンを拾って走ってしまうと、リレーはつながらず、チームは失格となってしまいました。



引き継がれた「若中バトン」

今回引き継がれた「若中バトン」は、単なる1本のバトンではありません。いろいろな人の、そしてたくさんの思いがこもっています。この、たくさんの思いのこもった重たい「若中バトン」。3年生の皆さんは、きっとしっかりと引き継いでくれることでしょう。そして、1・2年生の皆さんはきちんと受け取ってくれることでしょう。これからの若松中…。ますます、楽しみになりました。



「若中バトン」を受け取った、生徒会本部、新議長・副議長、新専門委員長の皆さん

お知らせ

学校生活アンケート(含む、いじめ調査)について

来週の11月10日(水)に、学校生活をより良いものにするため、そして、生徒の皆さんの悩みを把握するため、学校生活アンケートを実施します。今回は内容を考慮して、紙ベースでの調査と致します。保護者の皆様にも、全ご家庭に回答と提出にご協力をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。